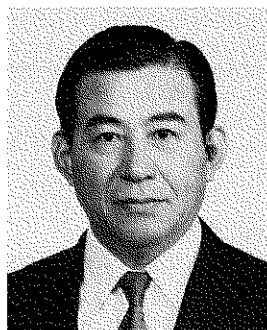


就任ご挨拶

会長 岸田 清作

日本電気硝子株式会社取締役社長



この度、中島前会長のあとを受けまして、ニューガラスフォーラムの会長をつとめさせて頂くことになりました。まことに未熟者ではございますが、これまでニューガラスフォーラムを軌道に乗せ、基盤の強化に努めてこられた諸先輩の大きな成果を継承しながら、さらなる発展に微力を尽したいと存じます。通商産業省のご指導を頂きながら、また会員の皆様のご意向を承りながら、大任を果たしたいと存じますのでよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

先日の総会で平成4年度ニューガラスフォーラムの事業計画につきましてご承認を頂きました。この計画は平成3年度の事業の継続が骨子となっておりますが、(1)ニューガラスの産業動向、技術開発動向などの調査研究、(2)各種の研究会や講座、セミナーなどの開催、(3)標準化・規格化に関する調査研究、さらに(4)国

際交流会議や国際ガラスデータベースのバージョンアップなど非常に多くの分野に及んでいます。

これらの活動は、ニューガラス産業の基盤の整備と振興にとって必須のことではありますが、それには多方面にわたる大学や研究機関の諸先生方のご支援が不可欠であります。今後とも今まで以上のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

ニューガラスフォーラムは創立7周年目を迎えましたが、21世紀の到来を目前にして地球環境の問題がグローバルに議論されるなど、ニューガラスを取り巻く環境も大きく変わろうとしています。ニューガラスの開発に当っては、その優れた機能性はもとより、エコロジーの問題、リサイクルの問題などもクリアすべき課題となってまいりました。さらには、地球環境や人類の健康保持と安全の確保の問題などに積極的に寄与できるようなニ

ニューガラスの開発という新しい視点が生まれてきたと申せます。

ニューガラス産業は、これまで光ファイバや液晶用ガラス基板など、主として光機能や電気・磁気機能を中心に成長してまいりました。これからも光通信やディスプレイをはじめとする情報関連分野が大きく発展することは明らかであり、光機能や電気・磁気機能が今後もニューガラスの支柱をなしていくものと思われます。

しかし、ニューガラスには、さらに熱・機械、化学・生体の機能がうたわれており、これら機能に特徴のあるニューガラスの育成についても、一段と力を注ぐ必要があると考えております。

例えば、熱・機械機能の分野では、将来のインテリジェントビルに不可欠とされる火災放射熱遮断ガラスのニーズに応えるものが求め

られています。また化学・生体機能の分野においても、人工骨や人工歯根などのニューガラスの発展が強く望まれております。

幸い当フォーラムには、これら機能分野のユーザーとメーカーの方々が多数おられますので、ご意向を伺いながらニューガラスの育成に努めていきたいと存じます。

終りになりましたが、ニューガラスフォーラムの活動が、国際的な交流会議やシンポジウムなどを通じて、世界のニューガラス産業発展に寄与するものになることを念願しております。

皆様方の一層のご指導、ご鞭撻をお願いして、就任のご挨拶と致します。